

(二)、國際労働條約の批准を拒否しつゝあるではないか。
(三)、農村は今危機に瀕してゐる。これを救ふ道は二つである。一、小作法の制定。二、農民負債の低利資金肩かほりそれである。然るに自作農創定の如き地主擁護のためにする偽購策を以て唯一の農村対策とするのであるか。

(四)、何故國民政府を正式に承認しないのか、何故滿州某重大事件を世界の疑惑の中に放置し之の真相を發表しないのか。

かくして鈴木文治氏は幾多の正確なる事實と材料とを突付けて政府に鋭く肉迫したが、それは今無産階級の現に問はんとする處を刺處すなく明確に之を代辯し盡した所のものであつた。

これより先き一月二十三日、尾崎行雄の提唱にかゝる前議會の諸種國難決議に關する院議無視問題が議會の副題となつたが、かくの如き決議は吾等の當初よりその動機と効果とに全然信頼を置かなかつたのであるから無産議員團は之を放置するに決した。

龜井代議士の滿州事件に關する質問

一月三十一日、滿州事件公表決議案（政府は宜しく某重大事件に關し今日迄調査したる一切の結果を發表し、以て中外の疑霧を一掃すべし）に無産議員團は之に賛成したが、案そのものは否決された。

一月三十一日、豫算總會に於て豫算委員龜井貫一郎氏は陸軍大臣に對し滿州事件につき痛烈なる質問をした。その要點は

(一)、支那の領事裁判權を即時撤廢する意志ありや。

(二)、支那にある特務機關は如何なるものなるか。

(三)、外務省の出先官意を差置いて、村岡司令官が張學良に外交上の意見を述べたのた不都合ではないか。

等々を以て追究被問者相續相續知らぬ、存せぬ、調査中の無責任なる答辯のみであつたが、龜井氏得意の外資者連を以て進捗をせしめざるの極しげなる意企を完全に公衆の前に曝露するに成功した。

暴壓法案反對！

田中内閣の重大なる悪徳の一つとして吾等の忘るゝことの出来ない改悪されたる治安維持法は、事後承諾を求むべく臆面もなく二月二日の本會議に上提された。無産議員團は徹底的に之を排撃し名を治安に籍りて無産階級の権頭を暴壓する彼等の計畫を曝露糾弾すべく、水谷長二郎氏を壇上に送らしめたが特別委員附託となり、水谷氏を委員とし續いて排撃の任に當らしめた。

西尾代議士の質問及動議

二月五日には田中内閣唯一の誇りとする労働者災害扶助法案が上程された。吾等はその内容の極めて貧弱なものであり、申譯的のものである點に付き極度の不満と輕侮を持つものであるけれども、なきに如かずの程度に於て之を許容するの態度をもち、西尾末廣氏をして質問に當らしめた。

民政黨多年の人氣取案婦人公民法案（市町村制中改正法律案）は年中行事として二月七日日本會議に上提された。民政黨の提案動議に誠不純なものがあり、且熱意の極めて乏しきものを吾等は知り過ぎたのであつたが、案そのものにはもとより振つて賛成すべきであつたから、西尾君は即決可決の提議をしたのであつたが、到底彼等の容るゝ所とならず豫定の如く委員附託に終つた。

不信任案上程西尾代議士の内閣彈劾

議會の風潮は漸く急その意企する處各々異なる所はあるにしても、田中内閣を一舉に倒潰せんとする目的に於ては各黨相一致する處、不信任案上程の空氣は議場に物凄く低迷するに至つた。二月七日無産